

MMCの事業活動紹介 / 1  
トピックス / 5  
賛助会員の活動紹介 / 6  
研究室紹介 / 8

### MMCの事業活動

## 第8回 国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウム開催される

2002年11月14日(木)、東京、北の丸公園の科学技術館において第8回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウムが開催されました。そのオープニングでは、当センター下山敏郎理事長の開会挨拶に続き経済産業省製造産業局豊田正和次長から来賓のご挨拶を頂きました。この中で豊田次長は、ナノ技術を融合するMEMS技術が日本の産業にとって重要であると述べると共に、当センターの振興活動に対し激励のお言葉を下さいました。

今回の参加登録者数は227名で、発表者・報道関係者を含めた全参加者数は311名に上り、会場は終止ほぼ満席の状態、盛況の内に終了する事ができました。

特別講演では、東京大学の下山勲教授に「マイクロ・ナノ融合領域における戦略」と題した産業界では最も関心の高い講演を行って頂きました。この中で下山教授は、マイクロマシン及びMEMSの将来像は、「Nano on Micro」をスローガンとして、その中にナノ材料やナ

ノ技術を積極的に取り入れた付加価値の高いデバイスの開発とその産業化であり、それが日本の将来にとって非常に重要であると述べております。

この他に、「マイクロマシン産業への道」、「革新研究紹介」、「マイクロマシン・ナノ技術戦略」の中で、海外4名を含む計13名の招待者に講演して頂きました。

参加登録者の内訳は、82パーセントが企業の技術研究者、12パーセントが(独)産業総合技術研究所等の公的機関、5パーセントが大学の学生及び関係者、その他が1パーセントとなっており、特に、企業の研究者の当シンポジウムへの関心の高まりが伺えました。

次回は次の日程で開催を予定しております。

第9回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウム

期日：2003年11月13日(木)

